

阿用地区 振興協議会だより



阿用地区振興協議会 令和6年10月31日発行 第175号
 〒699-1224 雲南市大東町東阿用33-1 電話・FAX (0854) 43-2811
 Eメール ayo-c@hotaru.yoitoko.jp

第76回 阿用地区民体育大会開催

10月6日阿用地区民体育大会が5年ぶりに阿用小学校グラウンドで開催されました。秋晴れの下、12自治会の参加により、フィールド内の競技を中心に競い合いました。唯一のトラックでの混成リレーは、大きな声援がグラウンド内に響き渡り、忘れかけていた地区民体育大会の醍醐味を味わう場面でした。また、地区内の交流の場となり、地区民体育大会の良さを感じた和やかな雰囲気の大会となりました。

大会の結果は、**総合の部** 優勝：下岡 準優勝：掛屋 3位：川西
 努力賞：掛屋

種目別	1位	2位	3位
綱引き	宮内	横手谷	下岡
玉入れ	三峠	東上	下岡
混成リレー	三峠	下岡	川西

選手、役員の皆さんお疲れさまでした。



ピン倒しリレー



ボールまど入れリレー



綱引き



あよっ子リレー



水入れリレー



玉入れ

令和6年度人権・同和教育研修会

演題 「生きること」
 講師 源氏蛭の会 三浦成人 さん
 日時 令和6年11月30日(土)
 10:30～12:00
 会場 阿用小学校体育館

【研修の概要】

この度研修会は、三浦成人さんの半生、部落差別の現実から、「差別は誰の問題か？」に焦点を当てて考えたいと思います。

「人を差別している理由なんてどこにもない!」「差別をする人がいるから差別がある!」「差別はされる側の問題ではなく、どこまでいっても“する側の問題”である!」という普遍的価値観を共有し、互いに手を携えて、誰も自分らしさを安心して表出できる、明るく住みよい社会をめざしていきたいと思ひます。

第42回大東よいとこ祭に出店

10月20日(日)第42回大東よいとこ祭が、大東地域交流センター周辺で開催されました。

阿用地区振興協議会では、アヨ有機農法塾(代表:永瀬康典)の皆さんにより、白菜、大根、里芋、ジャガイモなど新鮮野菜の即売を行いました。秋めいて肌寒い天気でしたが、大勢の人が来店され盛況でした。



11月の行事予定(霜月) ※青字は交流センターで行われる行事、緑字は小学校の行事、ピンクは市関係です

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 古紙回収日(交流センター) 第30回アヨまつり 9:30	4 阿用いきいき健康サロン 19:00	5 不燃・有害ごみ収集日 挨拶運動(川西・西の宮 7:40)	6 古紙回収日(自治会燃やせないごみ収集場所)	7 阿用いきいき健康サロン 9:00 寿会パタンク大会	8 高齢者お楽しみ交流会 9:30	9 俳句会 13:30
文化の日	振替休日					
10 阿用地区グラウンドゴルフ大会	11 阿用いきいき健康サロン 19:00	12	13	14 ピン・カン、古着回収日 阿用いきいき健康サロン 9:00	15 パソコン教室 13:30	16
17 うんなん家庭の日 ごみ直接持込み日 雲南市議会議員一般選挙投票日	18 阿用いきいき健康サロン 19:00	19 磨石会奉仕作業	20	21 阿用いきいき健康サロン 9:00 福祉委員委員研修会 19:00	22 大東町自主組織連絡協議会 9:30	23 勤労感謝の日
24	25 阿用いきいき健康サロン 19:00	26 高齢者交通安全教室 9:30 自治会長会 19:00	27	28 阿用いきいき健康サロン 9:00	29	30 人権・同和教育教育研修会 10:30

サツマイモ収穫

10月4日（金）に阿用小学校全校児童で、さつまいもの収穫作業を行いました。恩田集落支援員から、畝の土をシャベルや手でどけて芋が半分位に見えてから引き抜く等の掘方指導を受けた後、作業に入りました。

児童たちは、6班あるなかよし班で協力しながら、畑の畝の土をどけてから芋を掘り出して行き、その後は収穫した芋をコンテナで運び、約1時間で作業は終了しました。

終わりの会では、6年生から「最後の芋掘りで下級生と協力しながら出来たこと」や、下級生からは「教えてもらいながら芋掘りが出来て良かった」、

「大きな芋が取れて良かった」といった感想が発表されました。教頭先生から「苗を植えてからみんなでお世話した結果、豊作で大きい芋が取れましたね」の挨拶で会は終了しました。児童たちは、芋を3本ずつ家に持ち帰りとなり、どうやって食べようかと楽しそうでした。



くのじ・磨石山草刈り

10月13日阿用の里山を守る会（代表・浜田慎也）は、くのじ山と磨石山の草刈り作業を行いました。当日は、10名の参加があり、2班に分かれて作業を行いました。約1時間で磨石山の山頂まで刈り終え、秋晴れの下心地よい汗をかきました。

10月15日に寿会の1日研修会を39名の会員参加のもと開催しました。今年度は大社・日御碕方面への研修を予定していましたが、夏の豪雨により日御碕へは大型バスが通行できなくなったため、島根県神社庁で金楽参事様を講師に研修を行いました。神々の話が主の中でおまけの話だとして、祝い事と弔事の時の金封（折りたたむ）の裏の重ねが、「祝い事でも弔事と同じ下を



阿用寿会1日研修会



上にする」「他所の家で靴を脱いだ時の靴の向きを、つま先を家の中側を向かせる」のが昔の習わしだったとの話が何故か頭に残りました。2つの事柄の答えが知りたい方は寿会の会員さんに聞いてください。研修後、普段はなかなか行くことのない、上宮と下宮を参拝し昼食を食へ帰路につきました。最後になりますが、日御碕線の一刻も早い復旧を願っています。

今年度も阿用地区振興協議会は、島根県の「県民参加の森づくり事業」により阿用小学校児童を対象に「みーもスクール」に取り組みます。初回は、10月22日に開催し、阿用小学校3・4年生（16名）は、講師の島根県森林インストラクターの竹田正彦さんの指導で森林について学習しました。「森と林の違いは？」「森林にあるものいるものは？」の質問から始まり、森林にある木や生き物等について学習しました。また、雨が降ることにより山がダム役割となっていることを学びました。授業を終えた児童からは、「木の種類が沢山あることが知れた。」「動物を大切にしなければいけないと思った。」「森にあるものは、大切な仲間だと思った。」の感想がありました。児童の皆さんの受答えがしっかりしていて気持ちの良い授業でした。次回は、地元で山で間伐体験を行います。

みーもスクールで森の学習



秋の交通安全の取り組み

9月24日 雲南地区交通安全協会阿用支部（支部長：安川勝美）は、秋の全国交通安全運動に伴い交通安全パレードを行いました。阿用駐在所のパトカーを先導に4台の車を連ねて「交通安全」を地区内に呼び掛けました。各自治会の皆様には、立ち番等感謝申し上げます。また、10月13日はカーブミラーの清掃を行いました。当日は、支部役員や自治会役員の皆さんに参加いただき、総勢16名により地区内のカーブミラー74基の清掃を行いました。

